

事業番号	06 05 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）		当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	生物多様性保全事業	部局	環境部	課・室	自然保護課		
		実施期間	S46～	E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）							
8つの重点目標	該当なし						
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献						

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】	長野県として守るべき動植物（長野県希少野生動植物保護条例の指定種）を80種指定し、そのうち15種（R2末）について保護活動の指標となる保護回復事業計画を策定したが、依然として里山の荒廃、外来生物の拡大、温暖化などの影響により、希少種を始めとする長野県の豊かな生物多様性が脅かされている。
	【目指す姿】	多様な主体との協働による具体的な保全活動の展開に合わせて、信州の豊かな自然環境や生物多様性を社会全体で守る取組を推進し、県民の生活基盤である自然環境の維持・改善を図る。 「生物多様性ながの県戦略」の中期目標、「人と自然が共生する信州の実現」の達成
	【実施内容】	保全活動支援者の掘り起し、ライチョウなどの保護対策、外来生物対策方針の検討など

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							No	成果指標	H30年度	R1年度		R2年度		目標値	達成状況	事業 コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度			
																				前年度繰越	0	0
																				現計予算	14,872	20,003
																				合計(A)	14,872	20,003
																				うち一般財源	7,258	10,855
																				決算額(B)	13,997	14,120
																			職員数(人)	7.3	7.3	

成果指標設定理由	希少野生動植物保護条例に基づく保護対策の実施状況として保護回復事業計画の策定及び評価検証数を成果指標に設定(目標値:第四次長野県環境基本計画による)
----------	--

達成状況の分析	保護回復事業計画に基づく評価検証(鳥:ブッポウソウ、植物:アツモリソウ)を計画していたが、新型コロナウイルス感染症のまん延状況を考慮し、延期としたため。
---------	--

主な取組	<p>○希少種戦略（ライチョウ保護）</p> <p>登山者がスマホで目撃情報を投稿できるアプリ「ライボス」の開発 →生息状況の把握により研究データ収集を充実</p> <p>高度技術者の養成(6名) →中央アルプスのライチョウ復活を環境省と連携し、現地でOJT研修</p> <p style="text-align: right;">ライボス (ライチョウ目撃投稿アプリ)</p>		<p>ケージ保護のOJT研修</p> 
	<p>○外来生物対策の普及</p> <p>本県で特に注意が必要な外来種について、駆除等の対策方針の検討・駆除技術の開発・事例収集等を実施 →30種の生態や防除方法をとりまとめた「長野県版 外来種対策ハンドブック」を作成</p>		

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのよう にしてい きたいか	<p>県民総参加で生物多様性の保全に取り組むため、保全活動を支援してほしい人・したい人とのマッチングの促進</p> <p><生物多様性ながの県戦略> 【知る】生物多様性の価値を知る 【守る】生き物を脅かすものから守る</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生物多様性に関する保全活動のパートナーシップの拡充 保全活動団体に関する情報発信 保全活動に関心を持つ企業等の掘り起こし 希少動植物に関する調査、保護活動 外来生物対策の実施

事業番号 06 05 01 細事業一覧（令和2年度実施事業分） □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名	生物多様性保全事業	部局	環境部	課・室	自然保護課
-----	-----------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算
1	生物多様性保全事業	13,997 千円	14,120 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	人と生きもの パートナーシップ推進事業 【生物多様性ながの県戦略構築事業】	委託	令和2年度は、令和4年度改定の「環境基本計画」へ包含することを視野に調整を実施。
2	人と生きもの パートナーシップ推進事業 【生物多様性保全体制構築事業】	直接	企業など様々な主体を生物多様性保全活動の支援者として呼び込むための活動 ①支援企業の掘り起こし ②協定締結 【新規協定に向けた打合せ2者、新規協定2者、協定更新1者】
3	人と生きもの パートナーシップ推進事業 【ホットスポット保全対策事業】	直接	希少種やホットスポットの緊急保全対策を県が実施 ①保護を啓発する看板等整備や緊急的な保護対策 ②シカ忌避剤の現地適用と普及 【防護柵2か所設置、忌避剤適用事例4件】
4	人と生きもの パートナーシップ推進事業 【ホットスポット保全対策事業】	補助金	寄付金をもとに市民団体等が実施する生物多様性の保全活動に対して補助金を交付 ①長野市・飯綱町 ②上伊那農業高校バイテク班 ③辰野いきものネットワーク・横山ミヤマシジミを守る会【5事業体 457,311円】
5	希少種戦略構築事業 【希少野生動植物保護対策事業】	直接	・希少種のパトロール活動を行う監視員の委嘱 【監視員(無脊椎動物)25名】
6	希少種戦略構築事業 【ライチョウ緊急保全対策事業】	委託	・ライチョウ生息環境の基礎調査 【木曾駒ヶ岳周辺での環境調査】
7	希少種戦略構築事業 【ライチョウ緊急保全対策事業】	委託	・ライチョウ目撃情報投稿アプリの開発 【「ライポス」を開発】
8	希少種戦略構築事業 【ライチョウ緊急保全対策事業】	直接	・ライチョウサポーターズのスキルアップ等 活動 【スキルアップ講習会1回、生息地での保全活動1回、目撃情報収集141件】
9	外来生物戦略構築事業 【対策普及事業】	委託	「外来生物対策ハンドブック」を用い、県や地域の駆除活動を主導的な立場で対策を進める担当者、指導者、地域リーダー向けの講習会の開催【新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため実施延期】
10	外来生物戦略構築事業 【対策普及事業】	直接	「外来生物対策ハンドブック」を対策指針として広く普及し、各地域で取り組む外来生物防除を促進 ・「外来生物対策ガイドブック」の印刷及び配布等【地域振興局、関係機関へ送付】
11	外来生物戦略構築事業 【防除対策検討事業】	委託	有害駆除等でアライグマが捕獲された地域を対象に、家屋への侵入ルート、地域への定着度を明らかにするための調査・解剖分析業務 【解剖8個体】
12	外来生物戦略構築事業 【防除対策検討事業】	直接	分布調査に関連し、動物は移動経路の特定や行動分析のため、解剖やDNA等の調査【DNA解析 124個体】
13	自然環境保全地域等標識板設置事業	直接	修繕を予定していた箇所の現場条件等による数度の再設計で不測の日時を要し、更に積雪のため、発注ができなかった。
14	自然探勝会	委託	障がいのある方への自然とふれあう機会を提供するため、自然探勝会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施を見送った。